

## 町長の行政報告（抜粋）

### ■東日本大震災からの早急な復旧・復興

#### ●除染対策

・公共施設に保管の除去土壌は現在中間貯蔵施設への運送が進められている。引き続き除去土壌等の早期の搬出を図る。

#### ●県北浄化センター仮設汚泥乾燥施設

・2月15日に、県との覚書に基づく町としての撤去状況の確認を行った。

#### ●ため池放射性物質対策事業

・ため池8か所の実施設計はすべて完了し、現在は4か所の対策工を実施している。

#### ●平成30年産米の作付

・平成29年度、吸収抑制対策を実施しない「検証ほ場」を設定し作付を行い、すべて測定下限値以下だったことなどから、平成30年産米の吸収抑制対策は実施しないこととした。

### ■安全安心なまちづくり

#### ●交通事故死者ゼロ5千日達成

・平成30年2月25日午前0時をもって、交通事故死者ゼロ5千日を達成し、福島県交通対策協議会長である福島県知事より表彰され、2月27日にその表彰伝達式が行われた。

### ■活力あるまちづくり

#### ●道の駅国見あつかしの郷

・来場者は2月25日時点で156万人を超えた。引き続き町民に親しまれる道の駅の運営や経営安定に向けた取り組みを進めていく。

#### ●明日へ。きずなイルミネーション事業

・今回は道の駅国見あつかしの郷をメイン会場に実施し、「あつかし山ビッグツリー」とともに町民参加型の事業として、年末年始の町の風物詩として定着している。

### ■思いやりのあるまちづくり

#### ●木育推進事業

・平成29年に誕生した子どもたちに国産産の杉材で製作したおもちゃを贈呈するとともに、2月17日から18日にかけて「森のおもちゃフェスティバル」を開催した。

### ■町民の皆様との連携や維持発展

#### ●まち・ひと・しごと創生事業

・12月から1月にかけて「まちのトレジャーハンティング」を開催し、自然、風景、歴史、人など、町の隠れた資源を再認識し、町への愛着や誇りの醸成と当事者意識を持った人材の育成など、今後町が取り組むべき方向性について意識を共有した。

#### ●租税教室

・次世代を担う児童・生徒に対し、健全な納税者意識を養うことを目的に、2月8日に小学校6年生を対象とした租税教室を開催した。

#### ●介護保険料の見直し

・介護保険料は3年ごとに見直すこととなっており、算定にあたっては基金の財源を活用するなど、急激な負担増とならないよう見直しを図った。

#### ●くみに農業ビジネス訓練所整備事業

・農場の造成工事が完了し、研修施設の建築工事やトマト養液栽培施設となる鉄骨ハウスの建設工事などを進めている。

#### ●国見町ラッピングバス

・町を広くPRする目的で、12月26日にお披露目式を行った。バスのデザインは県北中学校美術部の生徒が行い、現在は国見小学校のスクールバスとしても運行している。

## みなさんからの 陳情

3月定例会では陳情1件を常任委員会で審査し、結果は以下のとおりとなりました。

陳 情	提 出 者	結 果
福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について	日本労働組合総連合会 福島県連合会伊達地区連合会 議長 高橋誠一	採択

※議長は採決に参加しない。

委員会での陳情の採択を受け、慎重審議を行い、意見書をまとめました。議会に諮り可決されたため、意見書を提出しました。

## 意見書

3月定例会では意見書1件を賛成多数で可決し、国など関係機関へ送付しました。

### 福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

本県の復興促進や労働人口の流出防止、中小・地場企業の支援強化のため、最低賃金の引き上げと早期発効を求めるもの。

**可決**  
(全員賛成)

～6人の議員が登壇し、活発な議論を展開～



# 町政を問う

一般質問

## 3月定例会

議員	質問事項	ページ
佐藤 定男	運転免許証自主返納者への支援策は	12
村上 一	基幹産業である農業振興の取り組みは	13
渡辺 勝弘	水の大切さへの意識向上につながる方策はあるか	14
浅野 富男	農産物加工施設は計画どおり運営されているか	15
松浦 和子	意識を高めるような防災教育を検討すべきでは	16
松浦 常雄	視覚障害者福祉の充実のための取り組みは	17

質問、答弁は要約して掲載しています。会議録全文は、町議会ホームページに掲載予定です。[<http://www.town.kunimi.fukushima.jp/groups/gikai/>]

国見町議会ホームページ → 会議録検索 → 会議録検索システム → 会議録検索システムへ

一般質問とは、議員が町政全般にわたり執行状況や将来に対する方針など、諸問題について質問を行い、政治姿勢を明らかにするものです。